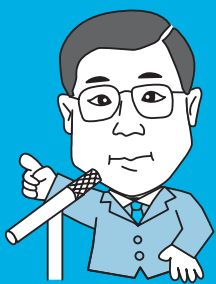


市長のまちづくりメッセージ



市役所では、毎月の初日（今回は5月2日）に「市長のまちづくりメッセージ」を放送しています。市民の皆さんと『共創・協働のまちづくり』を進めていくため、その一部を掲載します。

利用者の立場にたった視点について

職員の間には、市民福祉の向上のため、さまざまな分野で積極的な施策を展開していますが、その際、多面的な角度からさまざまな事項に対応してもらいたい。言い換えれば「利用者の立場にたった視点で判断してほしい」ということをお願いします。先日、あいばー光に行つた際、併設している身体障害者デイサービスセンターに通所しておられる方から、「あいばー光内を機能回復のため利用しているが、2階に上がる階段の最上部に手すりが設置されていないので、身体の不自由な者には不便だ」とのご指摘をいただきました。さっそく現状を確認すると、2階フロアー入口付近に火災などから人々を守るための防火扉があり、そこに手すりが付いていませんでした。したがって、最上部階段の2段部分に手すりがない状態でした。防火扉はその性質上、手すりなどを設置しないのが一般的ですが、そのために一方



あいばー光2階の防火扉に取り付けた手すり

は、利用者には不自由をかける結果となっていました。あいばー光の設計には、全国でも最大手の事業者が携わり、あらゆる利用者の使い勝手に配慮し、設計建設したのですが、防火扉は盲点でした。その後、建築基準法や消防法など法規制との整合性を図り、指摘のあった箇所へ手すりを付けることができ、身体の不自由な人やお年寄りなどにたいへん喜んでいただいています。こうした例は、さまざまな施設や施策の中に存在する可能性がありますので、これまでの慣例や常識などに捉われないで、多面的な視野で施策を講じるとともに、さまざまな市民ニーズにきめ細やかな対応をお願いします。

危機管理意識の徹底について
昨年から今年にかけ全国各地で自然災害が頻発しています。特に、今年3月には地震空白地帯とされていた福岡市を中心とする福岡県西方沖地震が発生し、甚大な被害に見舞われました。また、被災地は災害復旧中にもかかわらず、先月20日に再度余震とは思えない大きな地震が発生しました。こうした自然災害は、いつでもどこで起こるかわかりません。行政に携わる者として、常日頃から住民の安心・安全を確保するための備えが必要なのはもちろんです。不幸にして災害が発生した場合、初動体制から災害復旧に至るまで災害活動全般に職員の方々の対応が必要となつてきます。新市の新たな組織の下、防災活動を行うにあたって、常に危機管理意識を持ちつつ、それぞれの業務に取り組みすることが大切です。このため、職員一人ひとりが「光市防災マニュアル」を熟知し、災害応急対策を実施する際の体制および各部課等

の配備・役割について十分把握するとともに、それぞれ自分の役割を改めて認識することが必要です。一方、先月25日に兵庫県尼崎市で起きた電車脱線事故は死者107名という未曾有の惨事となりました。原因は未だ究明中ですが、人為的なミスや組織としての危機管理体制、システムの不備などが事故を招いた疑いもあり、安全意識の徹底など、当事者責任が今後強く問われることも予想されます。市では、これから「光まつり」や「スターライトファンタジー」、「花火大会」などの大型イベントを開催しますが、こうした行事は常に危険とも隣り合わせであることを認識し、さまざまな事態を想定し、万全の危機管理体制で臨むことが必要です。こうしたことを踏まえ、各所属長を中心に、自然災害、さらには大規模な火災、交通災害、産業災害等への対応を再確認するとともに、職員一人ひとりがしっかりとした安全意識や危機管理意識をもって、日々の業務にあたるようお願いいたします。

松くい虫防除の

薬剤散布にご協力を

散布日時および区域
6月8日「虹ヶ浜海岸松林・室積海岸松林・室積西浜および象鼻ヶ岬松林」
散布開始時間は、虹ヶ浜海岸の国道沿いが午前4時頃、象鼻ヶ岬が午前4時30分頃、室積西浜が午前5時10分頃、室積海岸（新宮）が午前6時頃で、虹ヶ浜海岸の市道浜線沿いが午前8時頃で午前9時過ぎには終了の予定です。



地上散布実施区域

散布区域周辺の方には、事前に回覧や広報車などでお知らせします。なお、雨天、強風の場合は順延となります。
使用薬剤 エコワン3フロアブル（農林水産省登録第20897号）（チアクロプリド3%、水、界面活性剤等97%）
問合せ 水産林業課林務係0833(72)1400

「お願い」
散布日は、散布区域内に立ち入らないでください。
散布区域周辺では窓を閉め、洗濯物は屋外に干さず、自動車を駐車しないでください。
みつばちは薬剤に弱いいため、安全な場所に移動してください。
養魚池等は水を十分にはり、ピニールで覆いをするか、かけ流しにしてください。

クサフグ産卵のお知らせ

「光のクサフグ産卵地」（室積半島杵崎海岸）は、県の天然記念物として文化財に指定されています。クサフグ産卵の見学者の安全を確保するため、昨年3月、県により、杵崎神社から産卵地までの観察歩道が整備されました。この貴重な自然の営みを見守り、文化財である産卵地を保護するため、見学される皆さんは、次の注意事項の遵守について、ご協力をお願いします。

クサフグ産卵の見学ルート
室積公園駐車場（普賢寺裏）
杵崎神社 杵崎海岸
海岸への道には急勾配のところがありますので、危険のないよう運動靴などでご参加ください。

クサフグ産卵の見学するにあたっての注意事項
波打ち際から10メートル位のところには、産卵の推定時刻の1時間20分位前から本格的に産卵が始まるまで近づかないでください。

クサフグ産卵の推定時刻
6月18日 15時15分
6月19日 16時
7月3日 16時30分
7月4日 17時15分
当日の海況や前後の気象状況などにより、推定どおりにならない場合があります。



大声を出したり、物をつついたり、騒いだりして見学しないでください。捕獲したり、卵を持ち帰るなど保存に影響を及ぼす行為は、法令により禁止されていますので絶対にしないでください。写真やビデオに撮るときは、フラッシュ等を使用しないでください。

現地を担当職員の指示に従ってください。
クサフグ産卵の見学ルート
室積公園駐車場（普賢寺裏）
杵崎神社 杵崎海岸
海岸への道には急勾配のところがありますので、危険のないよう運動靴などでご参加ください。

問合せ 教育委員会生涯学習課
0833(74)3604